

文化連心



どれ程の練習を重ねて本番のステージに立つのだろうか…

学業との両立は大変だろうなあ…

子供たちの情熱はそんな心配を微塵も感じさせない

1人1人が主役でありながら

全員の気持ちが1つにならなければ

舞台は成り立たない——そう——

みんなしっかり自分の果たすべき

義務と責任を学び取っているのです

団員が入れ替わってもこのスピリットは

ずっとずっと受け継がれますように

●「セルロイドの樹の下で」'99.2.7 劇団プチミュージカル

写真撮影／藤井照芳

学術文化振興特別助成金事業決定！

監修 斎藤 裕 建築家

「あ・うんの数寄講座」

～日本文化のエッセンスを探る連続セミナー～



平成十年度より新設された当財団の「学術文化振興特別助成金」は学術研究を主体とした継続的な文化事業等に対し助成される。今年度と来年度は香川環境文化研究所（永谷好子代表）より応募申請のあった斎藤裕・監修「あ・うんの数寄講座」に決定した。この講座は日本独自の寸法である尺・寸が伝統文化と深い関わりをもつという視点から伝統的な美の本質を多方面から解き明かしていく試みである。

平成十一年元旦より通貨統合「ユーロの誕生」で大きく話題をさらったEC諸国にとって、次の課題となっているのがメートル法への単位統合である。度量衡の統一により高い経済効率の追求が可能となる事を認識しながらも難色を示す国が意外と多く、調整にはかなり手間取ることが予想されている。

既にメートル法を採用している日本では、尺貫法が必要以上に軽視されたこともあるて、その存在すら知らない人もいるという。学校で習うこともなく、一般的な生活の中ではそれほど不自由を感じないで済んだせいかもしれないが、尺寸は意外と身近なところでも生きている。

例え、テレビのセット等を制作する舞台美術の現場や建築の現場では尺寸を知らないと仕事にならない。

当財団の茶室「美藻庵・晴松亭」は本格的な数寄屋建築で、尺寸をベースに設

連続講座「あ・うんの数寄講座」

～日本文化のエッセンスを探る連続セミナー～

企画・監修 斎藤 裕 (さいとうゆたか)

【第1期】

■第1回 平成11年3月15日(月) 午後6時30分 (開場午後6時)
「日本文化と寸法“尺寸”がつくりだした美意識を探る」

講師 永 六輔 (放送タレント)

斎藤 裕 (建築家)

会場 高松商工会議所 大ホール

■第2回 平成11年4月17日(土) 午後2時 (開場午後1時30分)
「茶の湯と間合いの美」

講師 林屋 晴三 (美術評論家・東京国立博物館名譽館員)

斎藤 裕 (建築家)

会場 高松商工会議所 大ホール

■第3回 平成11年5月16日(日) 午後2時 (開場午後1時30分)
「千利休のオリジナリティーとは何か」

講師 熊倉 功夫 (国立民族学博物館教授・文学博士)

斎藤 裕 (建築家)

会場 高松商工会議所 大ホール

●主催：香川環境文化研究所

●後援：香川県教育委員会、高松市教育委員会、高松市文化協会

(社)日本建築学会四国支部

(社)日本建築家協会四国支部、(社)香川県建築士会

四国新聞社、KSB瀬戸内海放送、西日本放送

▶チケットのお申し込みは

電話 087-822-0782 (専用)
FAX 087-826-2212

●講座の受講券(チケット)は第Ⅰ期3回分が「通し券」となっております。

受講料「通し券」 3,000円(一般)

1,500円(学生)

●受講券は原則として郵送致しますので、同封の郵便振替用紙をご利用の上もよりの郵便局よりご入金下さい。



'99.2.7 三木町文化交流プラザにて「セルロイドの樹の下で」の1場面

この頃のプチミュージカルは、小学校のクラブ活動から劇団として独立したばかり、海図も食料も何の装備も持たずに出航した船のようでした。活動資金はメンバーが出し合つたり、不用品を集めたり手芸品の小物を作つたり、地元の祭りに出店して販売するなどゼロからの出発でしたから、第一回助成団体に選ばれた時は本当に感無量、そして社会的に認められた喜びとともに、財団の名に恥じないようにとう责任感に身の引き締まる思いでした。

それまでは冬のまつり参加の年一回公演でしたが、助成事業として自主公演ができるようになり年二回公演の夢が叶いました。あれから五年「今年もやろう!選ばれたい!」という意気込みで、五回連続して助成団体として認められ、いよいよ最後の年となりました。この間、助成対象事業とともに、国民文化祭参加という貴重な体験もできました。

皆の後についてダンスしていた小さな子どもがやがて六年生になり舞台の中央に立ち、中学生になつて退団。そして、高校生大学生となつて再入団のサイクルも定着してきました。

今年を大きな節目として、これからも子どもたちといっしょに楽しいミュージカルを創つていきます。

この五年間応援していただき団員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

讃岐の宝 砂糖



江戸時代の「讃岐三白」は砂糖、塩、綿だが、どれも藩の財政を大いに潤した。砂糖精製の研究は五代頼恭の時代に始まり、試行錯誤の仕事は藩医の池田玄丈から弟子の向山周慶に受け継がれ、寛政二(一七九〇)年、七代頼起の時代に完成する。

製作秘話に登場する関良助は、薩摩からの向山周慶に受け継がれ、寛政二(一七九〇)年、七代頼起の時代に完成する。

四国遍路に来た巡礼者。旅の途中で病気にかかり周慶に命を救われるが、その恩返しに砂糖キビを持ち出して貢献した。歴史の表舞台に立つ周慶の影にこの男ありと、二人の名前から一字を取つた「向良神社」が大川郡白鳥町と高松市松島町にある。

当時、砂糖は薬屋で売られた貴重品。年に一度ぐらいた砂糖の使用が許されたところ、雑煮にも甘いアン入り餅を使った。これが全国に珍しい讃岐のあん餅雑煮の始まりだと言われているが、食習慣は明治時代になつてからだとも言われる。



助成金との5年間を振り返って

代表 山崎恒人

今から六年前平成五年九月二十三日の新聞に『中條文化振興財団を設立、県内の活動団体に助成金』の記事を見た時、私たちにもチャンスがあるかもしれないと思いました。

【劇団プチミュージカル 5年間の軌跡】

第1回 ミュージカル「ピコ」(1994)

第2回 ミュージカル

「あぶくだったにえたら にえたら宇宙へとんでいけ」
[国民文化祭とちぎ'95演劇祭参加公演]

第3回 ミュージカル「あの夏の日のホオズキの」
[プレ国民文化祭かがわ'96参加公演]

第4回 ミュージカル「紙風船の歌」(1997)
[国民文化祭かがわ'97瀬戸内こどもフェスティバル公演]

第3回宝塚ミュージカルコンクール金賞受賞

第5回 「セルロイドの樹の下で」(1998)

おもしろいように成長された、劇団の皆様いつもでも、輝き続けて下さい。本当にありがとうございました。財団一同



財団行事あ・れ・こ・れ

茶事——体験レポート

『夜咄』



■竹檠つけい
夜咄で使われる照明用具
小座敷で用いられる

講岐人を喜ばせる秋の趣向。利休居士から官休庵武者小路千家に伝わった愛藏品を、松平高松藩の茶頭として出仕の折に献上した。楽家の手造りによる写しと同様たが、暖かな逸品に、一同期せずして感嘆の声をあげた。

お茶の経験は娘時代にお稽古を少し、

という程度なので、先生方に混じつての「夜咄」は気が重かったが、NHKの趣味百科「茶の湯」でも初心者の茶会や献茶

点前を紹介している。讃岐弁でいうところの「お茶席にまぜてもらう」ことになり、正客と御詰めが決まれば後は簡単などというのを真に受けて、見様見真似の席入りとなつた。

立札席の床に源氏物語の紅葉賀が描かれた扇面。光君と頭中将が「青海波」を舞う雅な王朝の秋をうつとり眺める。しかし、電灯の点いていたのはここだけで、待合、露地、腰掛け待合、茶室は無論のこと、懐石席も全て蠟燭のあかりだけ。夕闇が増してくると、ぼんやりしたあかりが次第に明るく感じるのはおもしろい錯覚だつた。

茶室では正客を見習つて席がおさまる。湯の沸く音に清浄を感じる中、三宅守眞宗匠と正客との挨拶で始まり、炭点前の

後で席を替えて食事が始まつた。これが楽しみで来たようなもので、夜寒の折に羹（あつもの）の向付など気遣つていただき、強くもない酒杯を勧められるままに重ねた。

本席でいただいた濃茶は「美味しい」の一語に尽きたが、賞賛は短いほど眞味があるもの。床の掛け物が花に変わり、東大寺の修二会の供花。「椿は紙でござえます」と京なまりはやさしい。なるほど、ひとときの花を夜に求めるのは植物学的にむつかしい。それだけに、普段の茶花への気遣いの程を一層感じる。

言葉が解かれて、客と亭主の一座建立にお互いの感謝が混じる。数寄者の至福は道具のお披露目。季節に叶つた銘や有名な作者の名前が次々紹介される。替えに出された赤楽茶碗「木守」は



初挿

平成11年1月15日 峯楽之会
立札席では初挿 小間では初釜の準備



平成11年1月17日 官休庵・佐々木社中
「暗い時代だから点前の条件は若くて美人！」

初釜



貸茶室で

中條晴夫

回想録

リレーエッセイ⑥



きく
釋 氏 政 昭
P R O F I L E

真宗大谷派福善寺住職
1943年生まれ
1976年真宗大谷派福善寺第23世住職繼職
1982年真宗大谷派四国教区教区会議長
現在 大谷派宗議会議員 2期目

して居ました。四時頃御参りに行くと、お話好きなご親戚の人達が四、五人御参詣になり、しばらくすると中條さんが銀行から帰られ、奥さんの手料理でいつこらしさや、ベルサイユ宮殿の絵画の巧みさ等、話上手と聞き上手がそれぞれの思い出話を出し合ったそうです。そんないい時を過ごさせて頂いた、と寺に帰つて非常に喜んでいました。「昔はそんな話をできる人達が郡部にも居たが、今は少なくなってしまった」とよく嘆いておりました。

会長を退かれてからは、ご夫婦で寺の中行事に御参りになり、講師の話しが熱心にメモしておられた姿が今も思い起されます。

また、先代先住の米寿の祝いをして頂いた時には、戦災から復興へと苦楽を共にし生きてきた明治生まれの人達の「気概と憶い」を感銘深く語ってくださいました。

先代住職が還淨した折りは、非常に気落ちされ「葬儀委員長どころか、会葬にも出たくない」と言われたと奥さんより電話を頂き、先住との縁と情の深さを思い知らされました。

思いでのページをめくり始めると限界なく続きそうです。良い出遇と沢山の思い出を縁ある人達に贈られお淨土へ帰られた中條さん、本当にありがとうございました。

平成五年に還淨致しましたが先住は、中條さん宅への御参りをとても楽しみにいました。

中條責任役員と共に

中條責任役員が還淨（淨土に帰る事）され、はや六年の月日が過ぎました。

思い起こせば、中條さんとは、先代住職（以下先住）である父の代からの長いお付き合いでした。先住と中條さんは年齢も

余り違わず、書画や美術に対する関心も高く、美術館巡りなど旅行も好みましたし、二人共存在感のあるよく似たタイプの明治生まれの人でした。

平成五年に還淨致しましたが先住は、中條さん宅への御参りをとても楽しみにいました。

合掌

して居ました。四時頃御参りに行くと、お話好きなご親戚の人達が四、五人御参詣になり、しばらくすると中條さんが銀

行から帰られ、奥さんの手料理でいつこらしさや、ベルサイユ宮殿の絵画の巧みさ等、話上手と聞き上手がそれぞれの思い出話を出し合ったそうです。そんないい時を過ごさせて頂いた、と寺に帰つて非常に喜んでいました。「昔はそんな話をできる人達が郡部にも居たが、今は少なくなってしまった」とよく嘆いておりました。

会長を退かれてからは、ご夫婦で寺の中行事に御参りになり、講師の話しが熱心にメモしておられた姿が今も思い起

美藻庵・晴松亭月釜・行事予定（三月～五月）

三月月釜「花だより」

とき 平成十一年三月二八日（日）
主席 当財団「茶の湯委員」

とき 平成十一年五月九日（日）

主席 裏千家流

内容 川西 宗岩 先生

内容 茶席・点心席

定員 全五席 各二十五名様

席料 八千円

茶券ご案内

第一席 濃茶席 松野恵美子（裏千家）
薄茶席 山地美津江（表千家）
点心席 大内 康雄（官休庵）
席料 五千円（濃茶席・薄茶席・点心席）
茶券ご案内

第一席 八時三〇分～十一時

第二席 十時一〇分～十二時四〇分

第三席 十一時～十三時三〇分

第四席 十二時四〇分～十五時一〇分

第五席 十四時二〇分～十六時五〇分

（注）第三・四・五席は点心席

が先となります。

四月月釜「新緑茶会」

とき 平成十一年四月二十五日（日）
主席 江戸千家

とき 平成十一年五月九日（日）

主席 裏千家流

内容 川西 宗岩 先生

内容 茶席・点心席

定員 全六席 各二十名様

席料 五千円

茶券ご案内

第一席 濃茶席・薄茶席・点心席

中村 宗敬 先生

行弘 宗春 先生

中村 宗敬 先生

内容 濃茶席・薄茶席・点心席

第一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第二十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第三十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第四十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第五十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第六十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第七十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第八十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第九十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百二十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百三十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百四十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十一席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十二席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十三席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十四席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十五席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十六席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十七席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十八席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百五十九席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百六十席 濃茶席・薄茶席・点心席

第一百六十ー席 濃茶席・薄茶席・点心席

茶 華 道 ガ イ ド

華道家元池坊香川県連合支部 ☎(087)22-7203

3/5~8 池坊全四国連合花展 高知城ホール
9:30~17:00 400円

3月中 各公民館ふれあい祭花展 丸亀市各公民館

一茶庵久松会 ☎(087)885-2322

3/13~14 一茶流いけ花展 丸亀町通りレツツ ■
9:00~17:00

小原流高松支部 ☎(087)833-9274

5/28~30 小原流いけばな展 ■
丸亀町通りレツツ1F・2F 10:00~

淡交会高松支部 ☎(087)831-0687

3/7・4/4・5/2 月次茶会 天神会館
9:00~15:00 当日券 600円

遠州 ☎(0879)25-0505

4/11 茶会本席副席 与田寺 8:00~ 800円
本席 鈴木一寿・野立席 杉山恵子(官)

(注) 内容の重なる催しがありますのでご注意下さい。(編集部)

武者小路千家香川官休会 ☎(087)851-2258

2/7 香川官休会月釜 西村ヤスエ 本覚寺
3/7 ヲ 三好綾子 本覚寺
3/20 象谷茶会 松寿会 1,000円
4/4 香川官休会 月釜 石井喜子 本覚寺
5/2 ヲ ヲ 竹井清子 本覚寺
5/9 香川官休茶会 披雲閣 1,200円

官休庵佐々木社中 ☎(087)821-8777

3/7 第三回香川大学学生祭
中條財団茶室「晴松亭」9:00~ 500円

仁尾町文化協会 ☎(0875)82-2143

4/4 観桜茶会 仁尾町門前公会堂
茶券 300円 13:00~

玉藻公園管理事務所 ☎(087)851-1521

3/20・21 香川の漆器まつり 披雲閣 全室
4/9~11 表千家同門会 香川県支部茶会 披雲閣 全室
4/17・18 石州流香川県支部茶会 披雲閣 全室
4/23・24 裏千家桃大会四国大会 披雲閣 全室
5/8・9 香川官休庵 茶会 披雲閣 全室
5/28 菊作り講習会 披雲閣 全室
5/29~31 一茶庵久松会 茶会 披雲閣 全室

イ ベ ン ト ガ イ ド

菊池寛記念館 ☎(087)861-4502

3/6 文芸講座「スポーツ精神と文学」 ■
サンクリスタル高松第1集会室 13:30~
3/13 親子で楽しむ菊池寛劇場(朗読劇) ■
サンクリスタル高松視聴覚ホール 10:30~
3/13 菊池寛戯曲朗読会 ■
サンクリスタル高松視聴覚ホール 13:30~
4/3 文芸講座「テーマ未定」 ■
サンクリスタル高松第1集会室 13:30~
5/1 文芸講座「テーマ未定」 ■
サンクリスタル高松第1集会室 13:30~
2/23~3/22 菊池寛記念館'98コレクション展 ■
研究開覧室 9:00~

高松市市民会館 ☎(087)839-2888

3/7 第21回春の音楽祭 13:00~ ■
3/11 坂本冬美コンサート 14:00~18:00~ ●
3/21 第54回島田バレエ学校発表会 9:30~ ■
5/3 第38回香川県新人演奏会 13:00~ ■
5/23 舟木一夫特別講演 13:00~18:00~ ●

高松市美術館 ☎(087)823-1711

3/5~22 大西忠夫展 9:00~ ●
4/28~5/30 フンデルト・ワッサー展 9:00~ ●

香川県文化会館 ☎(087)831-1806

2/6~3/7 20世紀の扉 ●
—いろとかたちの革命— 9:00~
2/16~3/28 館蔵品による香川の工芸展 9:00~ ●
後期: 音丸耕堂 6階常設展示室
4/29~5/5 第38回日本現代工芸美術展 9:00~ ●
5/29~6/13 第64回香川県美術展覧会 ●
前期展: 洋画、彫刻、工芸 9:00~

香川県県立図書館 ☎(087)868-0567

■ 毎月第3土曜日
わくわくおはなし会 15:00~
■ 每月第4土曜日
わくわくかみしばい会 14:30~
セントラルホールウイング ☎(087)833-0005
3/13 「創業喚起全国キャラバン・イン・高松」 ■
ベンチャー精神育成講演会と
パネルディスカッション 13:00~

オリーブホール ☎(087)861-0467

3/22 PRE.School
4/7 フラワーカンパニーズ
4/22 FANATIC◇CRISIS
4/26・27 the brilliant green

ミュースホール ☎(087)833-0013

3/13 第3回ミュースホール春の音楽祭 13:00~ ★
3/14 第2回民謡舞踏の会 12:00~ ■
4/14 春の舞踏発表会 10:00~ ■
5/16 日本の饗琴 CONCERT 13:00~ ●

ヨンデンプラザ ☎0120-373-168

3/2~7 ひな絵展 ■
3/9~14 香川県青年国際交流写真展 ■
3/13 エレクトリッククッキング 14:00~ ■
3/16~21 平成10年度 香川県漆芸研究所終了展 ■
3/20 SWJO スプリングジャズ ■
コンサート 15:00~ ■
3/23~28 ステンドグラス作品展 ■

四国ガス・ピポット ☎(087)821-0248

3/1・16・30 粘土クラフト 10:00~●
3/2 花俱樂部 10:00~●
3/10・24 藤工芸 10:00~●
3/11 広東料理教室 9:30~●
3/12 園芸教室 13:00~●
3/19・20 オーブン専科 10:00~●
3/23 手作りケーキ教室 10:00~●
3/26 パン教室 10:00~●

宮武画廊 ☎(087)851-2354

3/8~14 さぬきの自然シリーズ 新名宣昭 ■
「花の讃岐路」風景画展 ■
3/22~28 四宮龍個展(油絵) ■
4/5~11 猪熊進 遺作展 ■
4/26~5/9 第26回グループすてっぷ展 ■
5/17~23 谷口裕志個展 ■
5/24~30 梶谷洋子個展 ■

四季ギャラリー ☎(087)822-9010

3月 山本政文写真展
「スイスアルプス三大名峰」 ■
4月 吉川憲策写真展
「私の歩いた山々II」 ■
5月 山庄司嚴写真展
「ネパール・ヒマラヤのトレッキングに参加して」 ■

イベントガイド

丸亀市文化協会 ☎ (0877)24-8826	観音寺市民会館 ☎ (0875)23-3944	国分寺町教育委員会 ☎ (087)874-5805
5/14~16 第32回丸亀市民展覧会 丸亀市総合会館・市民会館他 9:00~	3/7 第10回三豊観音寺大正琴演奏会 3/14 '99生涯学習教育 子どもフェスティバル 13:00~	3/13 國際情勢セミナー NHK記者久保智司■ 国分寺町役場 19:00~
丸亀市立資料館 ☎ (0877)22-5366	3/22・4/2 映画会「ドラえもん」 3/27・28 ヤマハ音楽教室発表会 3/29 アップルトン少年合唱団コンサート 19:00~	3/14 生涯学習町民のつどい ゲスト天地総子 国分寺町女性会館 13:30~■
3/13~21 西讃文化協会美術展覧会 9:30~■ 5/14~6/20 刀剣展(仮称) 9:30~●	3/29 入学おめでとう大会 4/4 茶道裏千家淡交会香川支部 利休忌 ピアノの会「曙光」発表会	財田町教育委員会 ☎ (0875)67-3111
丸亀市民会館 ☎ (0877)23-4141	4/11 第20回せせらぎ会 '99ミュージックコンサート 4/24 映画会「クレヨンしんちゃん」 5/2 第2回観音寺市民吹奏楽団定期演奏会	3/14 財田町教育文化講演会 秋葉英則先生 財田町農業総合会館 14:30~■
3/7 宗次郎オカリナコンサート 18:30~ 3/13 細川たかしコンサート 14:00~● 3/25 第5回かがわ演歌まつり 15:00~★ 3/27 丸亀高校吹奏楽部定期演奏会 13:30~■ 4/2 朝日ファミリー劇場 4/9 能鑑賞教室 18:30~● 5/2 島田創作舞踏研究所発表会 13:00~★ 5/9 劇団カッパ座公演 13:30~ 5/12 劇団わらび座公演 5/14 丸亀お城まつり前夜祭 18:00★ 5/29 北京京劇院「京劇三国志II」公演	5/9 第11回サチダンスクラブ発表会 5/30 西野ダンス&マイム研究所第9回発表会	総合会館アイレックス ☎ (0877)86-6800
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 ☎ (0877)24-7755	土庄町教育委員会 ☎ (0879)62-0238	3/13 映画会「ドラえもん」 10:00~・12:00~・14:00~
~3/31 猪熊弦一郎展 「スペースの散歩」 10:00~ 3/6 声明ライブ サマヤ・サンガコンサート 19:00~ 4/11~5/30 アジア系アフリカ人芸術家 1945-1970:伝統と抽象 10:00~	3/7 土庄町芸能まつり 土庄町立中央公民館 12:00~ 3/20・21 土庄町民文化展 20日12:00~・21日9:00~■	3/14 第3回あやうた音楽祭 12:45~■ 3/21 讃岐まんのう太鼓第3回定期演奏会 13:30~● 3/22 大森カラオケ教室発表会 10:00~■ 3/27 五代夏子コンサート 14:00~・18:30~● 3/28 綾歌中学校スプリングコンサート 13:00~■ 4/25 カワイピアノ発表会 13:00~■ 4/25 琴修会大正琴発表会(小ホール) 5/3 映画会「クレヨンしんちゃん」 10:00~・12:00~・14:00~
四国電力㈱丸亀営業所 ☎ (0877)22-5146	志度音楽ホール ☎ (087)894-1000	5/15・16 あやうた文化祭(全館) 9:00~■ 5/22 人権講演会(ひとり芝居) 14:00~■ 5/22 ファミリーコンサート 13:00~■
3/2~7 丸亀市適応指導教室作品展 ふれあいギャラリー	三木町教育委員会 ☎ (087)898-1111	糸まん美術館 ☎ (0877)72-3000
3/16~22 丸亀ひまわり文庫 布絵本・遊具展 ふれあいギャラリー	3/21 平成10年度文化財公開講座 三木町文化交流プラザ 13:30~	2/26~3/5 こんぴら写真展 9:00~■ 3/6~9 あかね保育園園児作品展 9:00~■ 3/12~16 備前焼かつが勝賀瀬寛展 9:00~■ 3/19~23 モアの会展 9:00~■ 3/26~30 五弁の会写真展 9:00~■ 4/2~6 湯浅益生グループ「ゆう」作陶展 9:00~■ 4/9~13 若手写真家 8人による写真展 9:00~■ 4/16~20 火窯会展 9:00~■ 4/23~5/5 大西良介 きり絵展 9:00~■ 5/7~11 伝統的技法仏画 三枝祥山展 9:00~■ 5/14~18 篠原傑漆展 9:00~■ 5/21~25 森岡潔嗣 陶展 9:00~■
3/8~19 洋画同好会「土洋会」作品展 多度津お客様さまセンター	牟礼町文化協会 ☎ (087)845-4111	
4/21~26 グループリバー(河)作品展 ふれあいギャラリー	5/23 第25回公民館まつり 牟礼町公民館 9:00~■	
5/25~30 アートフレンド展(水彩画・押絵・ 紙粘土) ふれあいギャラリー	直島町文化協会 ☎ (087)892-2882	
美翠(オーラホテル丸亀内) ☎ (0877)23-6993	5/16 直島町芸能大会 直島町総合福祉センター 12:00~	
3/3~10 土佐和紙工芸作家 伊与田節子 「和紙の花」展ホテルロビー 10:00~ 5/21 新緑に薫る能楽の宴 「能の響きと色彩り」鳳凰の間 18:30~	多度津町民会館 ☎ (0877)33-3330	高松市教育委員会 ☎ (087)839-2636
坂出市民ホール ☎ (0877)45-1505	4/25 第34回多度津芸能音楽祭 10:00~■ 4/29 '99カワイ音楽コンクール四国大会 9:30~■ 5/12 わらび座公演「菜の花の沖」 (司馬遼太郎作) 18:30~	3/13 デリバリーアーツ事業「上方落語」 (南中野会館) 14:00~■ 3/14 デリバリーアーツ事業「上方落語」 (木太農協) 10:30~■ 3/14 デリバリーアーツ事業「上方落語」 (イトーピア) 14:00~■
3/7 新春ファミリー映画会 14:00~● 3/25 入学おめでとう大会 10:30~■ 4/26 アマチュアバンドライブコンサート 10:30~● 5/16 劇団カッパ座人形劇公演 5/30 アマチュアバンドライブコンサート	大内人形劇場 とらまる座 ☎ (0879)25-0400	高松市歴史資料館 ☎ (087)861-4520
5/5 獅子舞大会 讃岐宮10:00~■	3/4~7 人形劇 パベットシアター 10:30~● 3/11~13 人形劇団 京芸 河童にまけたおすもうさん 10:30~● 3/14 同 10:30~・13:30~● 3/27・28 人形劇 トロッコ 10:30~・13:30~● 4/3 げんごろうさんのふしぎなたいこ 人形劇団ボボロ おむすびころり ● 10:30~・13:30~	5/13~6/6 第21回特別展 9:00~● 「幻の宮伊勢斎宮～王朝の祈りと皇后たち～」
善通寺市教育委員会 ☎ (0877)63-6328	4/22~25 オフィスやまいも 町のネズミといなかのネズミ ● (22・23日10:30~・24・25日10:30~・13:30~) とらいまるへん 影絵と人形劇 ● ニュージランド 10:30~・13:30~● 5/2 オーストリア 10:30~・13:30~● 5/3 フィリピン 10:30~・13:30~● 5/5 韓国 10:30~・13:30~● 5/12~16 高津人形座 赤ずきんちゃんとウルウル 10:30~(16日10:30~・13:30~) ● 5/21~23 劇団うりんご ルルルル ルラルさん ● (21日10:30~・22・23日10:30~・13:30~)	高松市図書館 ☎ (087)861-4501
3/14 高松東宝「'99ドラえもん」上映会● 10:00~・13:00~ 3/28 チャリティカラオケ大会 12:00~■ 4/4 第4回心と風の音コンサート (アンデス音楽) 13:00~ 4/18 高松東宝「クレヨンしんちゃん」● 上映会10:00~・13:00~ 5/22 劇団カッパ座公演	5/29 舞台「魔女宅急便」 10:30~	3/6・4/3・5/1 なかよしかみしばい 1Fおはなしのへや 14:00~ 3/10・4/14・5/12 にこにこおはなしひろば 1Fおはなしのへや 15:00~ 3/13・4/10・5/8 おはなしのかけはし 1Fおはなしのへや 14:00~ 3/25 Lets enjoy 英語のおはなし 3階第1集会室 13:00~ 3/27・4/24・5/22 伝々虫のおはなし会 幼児向け14:00~・小学生向け14:30~

●は有料、■は無料、★は整理券が必要です。(記号表示は判明したもののみ)

上記予定は変更する場合もあります。

只今

会員募集中!

演劇・音楽等の会員制の鑑賞団体です。

会員は各々主催者であり、観客でもあります。

観る

聴く

みる・あそぶ

香川市民劇場

〔これからの予定〕

3月
〔四国市民劇場・俳優座劇場共同企画〕

〔小さな神のつくりし子ら〕

出演／今井朋彦・大橋弘枝ほか

5月
〔東京芸術座・劇団銅鑼〕「橙色の嘘」

出演／鈴木瑞穂・松下砂稚子ほか

7月
〔幹の会・リリック〕

出演／平幹二朗・麻乃佳世ほか

9月
〔しゃぼん玉座〕「唐来参和」

出演／平幹二郎・麻乃佳世ほか

11月
〔空飛ぶ自転車〕

台本・音楽・監督
イルジー・スルネツツ

お申し込み・お問い合わせ先
高松事務所

会員登録申込書

お申し込み・お問い合わせ先
丸亀事務所

会員登録申込書

	入会金	月会費
一般	2,500円	2,200円
学生	2,000円	1,500円
高校生以下	1,500円	1,000円

すぐれた演劇を観たい、という人
にたちで作られている演劇鑑賞団体
です。年に六回以上の例会（演劇鑑
賞会）を行うとともに、劇団との交
流会や勉強会も開きます。

コンサートかがわ

すぐれたよい音楽を聴きたい人た
ちによって作られている音楽鑑賞團
体です。年に五回以上の例会（音楽
会）を企画して、音楽家の人たちと
の交流会なども開きます。

〔これからの予定〕

4月2日(金) 6.. 30

出演／轟崎耕三・オーボエ・リサイタル

6月2日(水) 6.. 30

今井信子・ヴァイオラ・リサイタル

7月14日(水) 6.. 30

村治佳織・ギター・リサイタル

9月25日(土) 6.. 30

若林顕・ピアノ・リサイタル

4月
〔マイシアター祭り「サンイレブン&土木会館」〕

★ステージ
コント・マイム

7月
〔ハコロジー・コントのパント末吉〕

♥ 食堂・喫茶
♥ 遊休品・手作りバザー

9月
〔ごんぎつね〕・〔ぶす〕

※一般の方も参加できます。お待ちしています。

5月
〔ガイ氏即興人形劇場〕

幼児パジャマパーティー

※幼稚園児年中・年長



お申し込み・お問い合わせ先
マイシアター高松
会員登録申込書

	入会金	月会費
おともど額	1,000円	1,300円

マイシアター高松

小さな子どもからおじいちゃん、
おばあちゃんまで、すべての人が
「いろいろ体験で、みんなキラキラ
輝こう！」を合言葉に、なまの舞台
を観たり、楽しい遊びや文化を創り
だす会です。

〔これからの予定〕

3月13日(土) 10.. 00 ~ 15.. 00

マイシアター祭り「サンイレブン&土木会館」

♥ ステージ

コント・マイム

〔ハコロジー・コントのパント末吉〕

♥ 食堂・喫茶

♥ 子ども市

遊休品・手作りバザー

〔声・情報お寄せください〕

編集部では、月釜等の財団の催しや
「文化通心」に関するご感想・ご意見

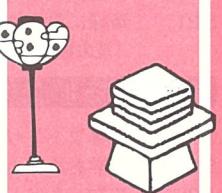
を求めております。FAXでけつこう

ですので、気が付いたことをどしどし
投書して下さい。巷でキャッチされた

面白そうな催しや企画等についてもご
一報下さい。めざせ!! 双方向「通心」。

TEL (087) 826・3355

FAX (087) 826・2212



編集後記

「決断」。日々暮らしていると決断
を迫られる時、必ず何度もありますよ
ね。決断をする時って、ほとんど無意
識のうちに、何が自分自身にとつて本
当の基準とすべきなのかを問い合わせ
それを基準として決定していませんか？

つらつら思うに、日本って今、何に
対しても真の決断ができなくなっています
のでは……。それはたぶん「日本」
という言い返すべき自分自身を見失っ
ているため、真の決断ができなくなつ
てしまっているのです。

今「日本」をもう一度見つめてみた
いですね。いや、見つめなければいけ
ないと思いませんか？

〔声・情報お寄せください〕

編集部では、月釜等の財団の催しや
「文化通心」に関するご感想・ご意見

を求めております。FAXでけつこう

ですので、気が付いたことをどしどし
投書して下さい。巷でキャッチされた

面白そうな催しや企画等についてもご
一報下さい。めざせ!! 双方向「通心」。

TEL (087) 826・3355

FAX (087) 826・2212